

サロンコンサートは、小さなホールでのコンサートです。演奏者がすぐ間近の舞台上で曲目のエピソードなどのトークを織り交ぜながらコンサートを進行しますので、大きなホールとは一味違った雰囲気の中でお楽しみいただけます。休憩時にはドリンクサービスもありますのでご利用ください。



第1部ではイタリアの歌劇『夢遊病の女』から抜粋した楽曲をナレーションで繋げ、一つの物語にしました。物語の舞台は小さなスイスの村。若い娘アミーナは恋人と結婚の約束をしました。しかしその夜「夢遊病」にかかっているアミーナは眠りながら歩き出し、恋人ではない男性のベッドで寝てしまいます。それを見て激怒する恋人にアミーナは潔白を訴えますが…。二人の恋の物語と、美しい旋律をお楽しみください。

第2部は一度は聴いたことがあるような親しみ深い曲をヴァイオリンとパーカッション奏者を迎えて彩り豊かに演奏します。テノール歌手とのデュエットも聴きどころの一つです。

Profile



宮本祥代 *Sachiyo Miyamoto* (ソプラノ)

東京都出身。声楽家。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。これまでにオペラ「ランメルモールのルチア」ルチア役、「リゴレット」ジルダ役、「ファルスタッフ」ナンネッタ役、「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役。その他コンサートやイベントにてクラシック声楽曲、日本歌曲、童謡、ミュージカル、ポップスなど幅広いジャンルを歌う。またボランティア活動としてインドネシアの学校を訪問し、オーケストラのソリストを務めた。声楽を大槻秀元、安達さおり、柴山昌宣、バルバラ・フリットリの各氏に師事。藤原歌劇団員。日本演奏連盟会員。

公式ホームページ <http://sachiyo.info/>

磯沼良 *Ryo Isonuma* (テノール)

神奈川県藤沢市出身。慶應義塾大学卒業後、俳優としての活動のかたわら、声楽を学びはじめ、二期会オペラ研修所修了。2011年、プッチーニ「妖精」ロベルト役でデビュー。その後、モーツァルト「ドン・ジョバンニ」ドン・オッターヴィオ、ロッシーニ「アルジェのイタリア女」リンドーロ、ベッリーニ「清教徒」アルトゥーロ、ドニゼッティ「愛の妙薬」ネモリーノ、ヴェルディ「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵、グノー「ロミオとジュリエット」ロミオ、「ファウスト」標題役、ビゼー「カルメン」ドン・ホセ等、数多くのオペラの主要な役を経験し、研鑽を重ねている。二期会準会員。

大中郁代 *Ikuyo Oonaka* (助演ソプラノ)

東京都出身。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第33期生修了。2018年9月イタリア・トリノにて Accademia della voce del Piemonte に参加。本澤尚道、庄智子、手嶋眞佐子、古賀和子の各氏に師事。藤原歌劇団準団員、日本オペラ協会準会員。

福嶋碧菜 *Aona Fukushima* (ピアノ)

日本大学芸術学部音楽学科ピアノコース卒業、同大学院芸術学研究科音楽芸術専攻修了。学内の選抜コンサートや大学院卒業演奏会出演。第87回読売新人演奏会出演。Inter Harmony International Music Festival (ドイツ・ズルツバッハ=ローゼンベルク)参加及び演奏会出演。音楽教室で講師として働いたわら、室内楽、器楽または声楽の伴奏、新作初演を含む現代曲など、幅広く演奏活動を行っている。ピアノを寺田悦子に師事。

恒吉泰侑 *Yasuyuki Tsuneyoshi* (ヴァイオリン)

日本大学芸術学部音楽学科弦・管打楽コース ヴァイオリン専攻を卒業、同大学大学院芸術学研究科音楽芸術専攻博士前期課程、在学中。3歳よりヴァイオリンを始め、12歳で鈴木メソード全課程を卒業。大学にて、ソロや室内楽などで多数の学内選抜コンサートに出演。これまでにヴァイオリンを印田礼二、井上淑子の各氏に師事。

浜谷安里 *Anri Hamatani* (パーカッション)

高松第一高等学校音楽科を経て、日本大学芸術学部音楽学科弦・管打楽器コース卒業。東京音楽大学大学院音楽研究科科目等履修生(打楽器)修了。第20回“万里の長城杯”国際音楽コンクール打楽器部門最高位。現在、フリーランスの打楽器奏者として活動中。